

あおぞら

2012 2月号

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

今月の TOPICS

- 「逆流性食道炎」 消化器外科部長 星野 光典
- 「3D映像を見るときは・・・」 眼科 ORT 市川 かさね
- 「インフルエンザについて」 看護部 感染委員会



内科:(一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)
外科:(一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)
小児科:(一般・感染症・アレルギー・予防接種・育児相談)
整形外科:(一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)
眼科:(一般・白内障・網膜剥離・緑内障)
 泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来
 形成外科・脳神経外科

医療法人社団七仁会

田園調布中央病院

〒145-0071

東京都大田区田園調布 2-43-1

TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ

<http://www.tmg.or.jp/denencyofu>

発行:田園調布中央病院 広報委員会



病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

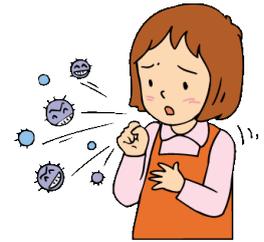
当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。

● インフルエンザについて

看護部 感染委員会



今年もインフルエンザの流行となる季節がやってまいりました。

現在学級閉鎖になっている学校もあるようです。

まずは予防のため手洗い・うがいの励行、

ワクチンの接種・規則正しい生活と

ストレスのない生活を

心がけましょう。

環境を整えることも大切です。

加湿器・空気清浄機などの使用も効果的です。

高齢者や幼児などの場合は致命的な合併症を引き起こす場合もありますので

注意が必要です。風邪症状が先に現れる場合や

下痢・嘔吐が初期症状の場合もあるようです。

発熱の有無を確認し関節痛など伴う場合は風邪と

安易な判断はせず医師の診断を仰ぎ治療をおこなってください。



病院内は必ずマスクをつけましょう。



診療受付時間

受付時間：午前の部 8：00～12：00（小児科 11：30） 午後の部 8：00～16：30

診療時間：午前の部 9：00～

午後の部 14：00～

面会時間：11：00～20：00

診療科により受付・診察時間が異なる場合があります。

詳細につきましては、お気軽にお電話または受付までお問い合わせください。

他の患者様に迷惑のかからないよう、面会時間はお守りください。

● 逆流性食道炎

消化器外科部長 星野 光典



食道の炎症

食道炎はなんらかの原因で食道粘膜に炎症が生じたもので、重症例では食道にびらんや潰瘍を生じ癒痕による狭窄を生じる。原因別に感染性食道炎、腐食性食道炎、逆流性食道炎などと分類される胃・十二指腸液の食道への逆流(gastroesophageal reflex:GER)による逆流性食道炎(reflex esophagitis)が最も頻度が高く重要な疾患である。最近では胃内容物が食道に逆流して長時間停滞することで生ずる様々な症状や傷害を総称して gastroesophageal reflux disease (GERD) と呼ぶ。

胃食道逆流症(GERD)

生体の逆流防止機構の破綻により GERD が生ずる。逆流防止機構の主要な要素として、下部食道括約筋(LES)と、横隔膜脚があり、補助的な要素として、His 角と、腹部食道がある。横隔膜脚は食道を外側から取り巻いており、外括約筋機能がある。吸気時、腹圧が上昇して GER が生じやすくなるが、横隔膜脚が収縮して下部食道を締めて GER を防止する。His 角は一方向弁として機能する。腹部食道は陽圧の腹圧により内腔が閉鎖されるため GER 防止に役立っている。

GERD は欧米で最も頻度が高い消化器疾患であるが、わが国でも最近増加傾向にあり、現在検診受診者の 20%に GERD を認めるといふ。

症候と診断

典型的な GERD の症状は、胸やけ、逆流であるが、狭心症様の胸痛、咽頭痛、喉頭炎、喘息などをきたす場合もある。GERD では食道扁平上皮に発赤びらん、潰瘍を生じ、その程度は

※1 ロサンゼルス分類に基づく内視鏡所見で決められる。24 時間食道内 pH モニタリングは GERD の診断に有用な検査の一つで、胃酸の食道内逆流とその持続時間を pH4 未満のイベントとして客観的に評価できる。

合併症

GERD を未治療で放置した場合、食道潰瘍、食道狭窄、後天性短食道、Barrett 食道、二次性食道運動障害、誤嚥性肺炎、咽頭・喉頭炎、気管・気管支炎、喘息などの合併症が発生することがある。

治療

生活習慣改善指導と薬物療法が第一選択となる。H2 受容体阻害剤とプロトンポンプ阻害薬(PPI)が頻用される薬物であるが、PPI は重症 GERD にも優れた効果があり、有効性が高い。薬物療法が無効の場合に手術療法の適応がある。逆流防止の手術には Nissen 法(腹腔鏡下噴門形成術)等があるが、逆流防止機構の再建要素は各術式で共通している。これらの手術は開腹あるいは開胸でも腹腔鏡を用いても行われるが、後者が一般的になってきている。

※1 ロサンゼルス分類に基づく内視鏡所見

●逆流性食道炎のロサンゼルス分類(改訂版)

粘膜障害とは、より正常に見える周囲粘膜と明確に区分される、白苔(はくたしい)ないし発赤(ほっせき)を有する領域



● 3D映像を見るときは・・・

眼科 ORT 市川かさね



昨年、11月に参加した『第52回日本視能矯正学会』でのシンポジウム「3D映像が視能機能及び心身に与える影響と安全対策」で大阪大学の不二門 尚先生の小児の両眼視と3Dについての講演のなかで、一昨年以来ブームになっている3D映像が原因で起きやすい症状がいくつかありましたので紹介させていただきます。

☆^{ふくそう}**輻湊不全※1**や輻湊を維持することが難しい人が飛び出し方向の3Dを見ると強い輻湊努力を必要とし**調整痙攣※2**が生じることで眼精疲労の原因となることがあります。

☆両眼の像を分離して見る(**赤と青のメガネを掛けての視聴**)

3D映像視聴は**立体視※3**の発達過程にある6歳位までの小児で**融像※4**の弱い小児の場合、急性内斜視となることがあるため注意する必要があります。



☆立体視の弱い**内斜視※5**治療後の症例においては、通常の立体視検査で立体視(一)であっても、飛び出しの大きな3D映像が立体的に見える可能性があり、このような人の場合、映画「アバター」のような奥行方向が中心の3D映像は立体的に見えません。

☆輻湊が弱い、**不同視※6**・内斜視治療中、治療後などの子供が、クラスに一人はいる可能性があり、今後、教育現場で3D映像が使用される場合には配慮する必要があります。

■文中注釈※

- ※1 輻湊不全：近くのものを見ると目が寄ってきます。いわゆる寄り目状態のこと。
- ※2 調整痙攣：調整過多の状態。著名な近視化。
- ※3 立体視：両眼で三次元を認識する能力。(外界を立体的に見ることのできる能力)
- ※4 融像：両眼の網膜像を感覚的に一つのものとして認識する能力。
- ※5 内斜視：一眼が内転位になっている水平の眼位異常。
- ※6 不同視：左右の眼の屈折の程度が異なる状態。

ORTのご紹介



ORTとは視能訓練士の事。視力機能に障害がある患者さんを対象に、その両眼視機能の回復のための矯正訓練やこれに必要な検査を行う国家資格を持つ専門職です。

日常生活を普通におくることができる人の中に3D映像が苦手な場合があることを認識し両眼視機能検査をすることにより眼科医と共に適切なアドバイスを行っていきたいと思います。当院で専門的検査が必要と判断した場合は各医療機関へご紹介させていただきます。

「小児の両眼視と3D」大阪大学医学部感覚機能形成学 医師 不二門 尚
『第52回 日本視能矯正学会 抄録集』より 抜粋